

オンリーワン

バリアフリー
ペーパー

秋号

平成26年10月21日発行

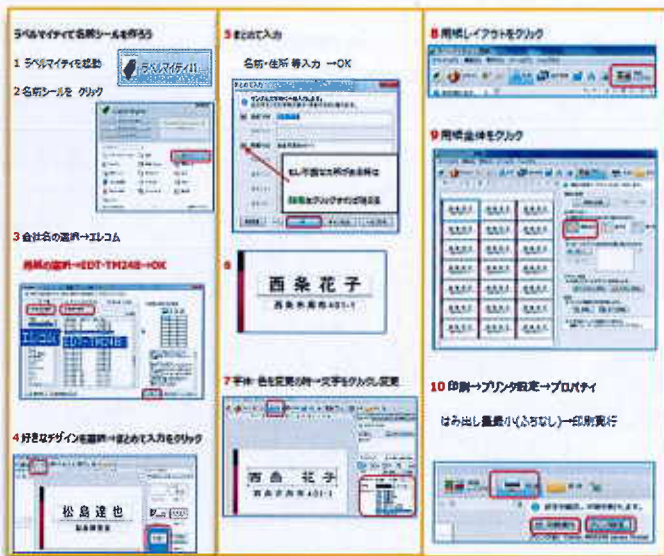
この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。

秋は、スポーツや行楽に適したさわやかな時期ですが台風シーズンでもありますね。4年に1回実施されるスペシャルオリックスを盛り上げるためのイベント、トーチラン in えひめ西条も、台風接近が心配されましたが、予定どおり10月12日に無事行われました。市内約5キロを、アスリートとサポーター約20名が1組となり、10区間トーチの火をつなぎ走ります。西条市社会福祉協議会もサポーターとして参加しました。ゲストの土佐礼子さんと一緒に走れたことも秋のさわやかな思い出となりました。

（支援センター久保）

平成26年度障がい者パソコン講座報告！

今年もオンリーワンのメンバーが中心となり講師を担当してくれています。参加者と講師合わせて15名程度、年間20回の講座を様々な障がいを持つ方が集まり、楽しそうに活動されています。



↑（講座の資料）毎回、手間を惜しまず資料を作成してくれるオンリーワンメンバーに頭が下がります。

さて、どのような内容の勉強をしているか一部紹介します。毎回、オンリーワンメンバーが参加者の希望を聞きながらオリジナルの資料を作ってくれています。ラベルマイティーというソフトを使った名刺作りは毎年人気の講座です。名刺のサンプルデザインの中から自分の好みの名刺を選択し、氏名や住所を入力し、大きさや色などレイアウトを変更し印刷すると、簡単にオリジナルの名刺が完成します。その他にもハガキテンプレートを使ったり、名前シールやチラシづくりを行うなど、いろいろな題材を使いながらパソコンの基本操作を学びます。

今年度から障がい者パソコン講座に関わらせてもらっていますが、毎回参加人数が多いことにびっくりしています。1人もしくは2人に1人のサポートがつき、少人数体制でじっくりと教えてくれるのがこの講座のいい所だろうなと思いました。ある参加者の方は、「回を重ねていくごとにいろいろな事を知り楽しい」と話してくれました。これからも楽しくいろんなことを学び、もっともっと学びたいという気持ちになってくれると嬉しいです。（社協 藤井）



当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)

～高橋光広(たかはしみつひろ)さん～

●今回は丹原町来見にお住まいでタイヤ販売をされている高橋光広さんにお話をうかがいました。

2年前の6月、仕事中に脳内出血をおこし、市内の病院に搬送されました。今思えば、5日前に予兆があったそうですが、あまり気に留めていなかったそうです。入院当初は右半身まひが残り車いすでの生活でトイレに座っていても座っている感覚がない等、大変な日々だったようです。その後、伊予病院へ転院して懸命にリハビリに励み退院され、現在は右半身のまひは残っている状態ですが、杖もなく自立歩行されています。



奥様と高橋さん♡

●タイヤ販売のお店は同業者の方の協力や昔からの馴染み客が来てくれるので、奥さんと一緒に現在も続けておられます。

病気になったことは、もう仕方がないので、周囲に迷惑をかけないようにすること、少しでも以前のように回復したいという希望があり、何事もリハビリと考えて日々の生活を送られています。

特に散歩は長い距離を歩き、奥さんも心配になる時もあるそうですが、継続されています。

以前は声を掛けても返事が返ってこなかった方が最近では声をかけてくれるようになり、自分も大きい声で返事を返していると明るく話してくれました。

★先日、私たちオンリーワンメンバーが講師をしている障がい者パソコン講習に参加のお誘いをしました。パソコンは仕事で使うだけとのことでしたが、朗らかな奥様と夫婦で参加していただき、素敵なカレンダーを楽しそうに作られていました。これからも参加できる時があれば来てくれるそうです。

これからも夫婦仲良く、お店も続けながらマイペースにリハビリも頑張ってくださいと思います。

自分の勤務先である西条市民病院でリハビリをされている時に取材を依頼したのですが、快く受け入れてくださり感謝しています。高橋さんとは昔からの知り合いであり、自分自身もリハビリに励み日々の生活を楽しもうと再認識した取材でした。(オンリーワン 柳瀬)



←パソコンで描いた絵
美奈子さん作

【イラスト しんすけ】



『就労継続支援B型 さくらすを訪問して』

黄金のいな穂が、頭を垂れる秋晴れの日、6月23日に開所したばかりの就労継続支援B型事業所『さくらす』を訪問させていただきました。管理者の豊田さんに『さくらす』設立の経緯などをじっくりとおうかがいすることが出来ました。

□由来□

さくらすの名前の由来は、「さくらの花が好きだったこと、そこに集う人々からのパワーや勇気をもらい、みんながくらす=暮らしが愛に満ち、安らぐ場所を提供したい」との思いからだったそうです。実家をリフォームし、就労支援事業所にされたこともあって、『さくらす』はゆったりとした家庭的な雰囲気がありました。



□作業□

作業は主にタオル製品の裁断と加工でその他にも、手芸品や今後はバザーの時などに販売する蒸しパンを作る予定です。みんなでアイデアを出し合い、リンゴや黒大豆、珍しいカレー入り蒸しパンも考案中とのこと。

訪問させていただいた時、知り合いの徳増さんが、どんぐりをモチーフにしたかわいの手作りのキーホルダーを一針一針、丁寧に心こめて作っていました。試行錯誤しながらの作品はとても可愛くハンドメイドのオンリーワンです！

□感想□

作業だけでなく、春はお花見、秋はいもたきなど、季節ごとに年間行事や、レクリエーションなどもあり、利用者の方も楽しみにされているようです。

「個性を尊重し、ありがたいの言葉を大切に・・・笑顔あふれる作業所を目指す」

穏やかで優しい豊田さんの人柄に触れると、こちらもゆったりとした温かな気持ちになりました。



(オンリーワン 梅野)

【さくらすの風景】



「さくらすの作業の様子」



「手作りキーホルダーを作っている徳増さん」

就労継続支援B型 さくらす

〒799-0301 西条市三芳1923-8(三芳駅より徒歩5分)

TEL: 0898-66-4122 FAX: 0898-66-4122

開所時間 9:00~15:00 (送迎は相談)

投稿コーナー「たしっぽ」

かねいちだ くり しらはぎ
鐘一打 庫裏の白萩 こぼれけり
石原カズエ 詠

ペズとイラストコーナー



武田庸子さんの作品
【雨の夜のガーベラとカーネーション】

Rばあちゃんのうまうまレシピ

人参プリン

材料 (ココット5ケ分)

【プリン液】

人参... 約1本 (120g)

卵 ... 2個

砂糖... 大さじ3

牛乳... 200cc

【カラメルソース①】

砂糖... 大さじ3

水 ... 大さじ1

湯 ... 大さじ1

【カラメルソース②】

きび砂糖... 大さじ3(20g)

水 ... 大さじ3

作り方

①カラメルソース

耐熱容器に砂糖、水を加えて混ぜる。

次にレンジで約3分加熱する。あめ色になったら取り出して湯を加えて混ぜる。

②カラメルソース

きび砂糖と水大さじ1を鍋に入れて中火にかけて鍋を傾けながら焦がす。あめ色のカラメル状になったら残り水大さじ2を加え鍋をゆすって手早く溶きのばす。

③人参を細かくきり、耐熱ガラスに入れ、レンジに3分~4分かけ柔らかくする。ミキサーに人参・砂糖・牛乳を入れ混ぜ合わせ、更に卵を入れよく混ぜる。

④ココット容器にプリン液を流し入れ蒸し器で弱火にして12~15分程蒸す。

⑤カラメルソースは、①、②どちらでもココットの下に入れても出来上がって上にかけてもよい。



つぶやきの窓 ♪ by HIRO

テレビから「強くないと人に優しくできない」という言葉が耳に入ってきました。その時、「強いというのは社会的地位が高くして権威を持った人の事？じゃあ、私は人に優しくできない？」と疑問に感じました。

よく考えてみると、強いというのは周りの悪い空気に流されず正しい事を行える人の事ではないかと思いました。大勢の中で一人「それは悪い」と言うのは勇気がある事で、もしかすると周りから孤立してしまうかもしれません。ですが、それに屈せず正しい事を行える人こそ強いと思います。それで自身傷つくかもしれませんが、その分、人の痛みや気持ちを理解できるようになると思います。

私も周りに流されず正しい事を行える強さを持ちたいです。



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL : 0898-64-2600 (代) FAX : 0898-64-3920 E-mail : soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp